

年 組 名前:

問1 山梨県民栄誉賞とはどのような賞であり、

今回は何年ぶりの授与ですか。

・どのような賞 →

.....  
.....  
.....

・何年ぶり → ..... 年ぶり

問2 東京五輪、パラリンピックでの活躍などが

評価され、県民栄誉賞を授与される4選手の

氏名と競技名をそれぞれ書いてください。

..... 選手

競技: .....

..... 選手

競技: .....

..... 選手

競技: .....

..... 選手

競技: .....

問3 東京五輪、パラリンピックで、あなたが

最も印象に残った日本人選手は誰ですか。その理由も書いてください。

選手名 .....

理由 .....

# 33年ぶり県民栄誉賞 県五輪、パラ4選手に

山梨県は14日、県民栄誉賞を33年ぶりに復活させ、東京五輪レスリング男子フリースタイル65kg級で金メダルを獲得した黒拓斗選手、笛吹市出身の黒勢メダリスト3選手、東京パラリンピック陸上男子走り高跳びで3大会連続の4位入賞を果たした鈴木徹選手、山梨市に授与すると

発表した。授与するのは他に、レスリング男子グレコローマンスタイル60kg級で銀メダルを獲得した文田健一郎選手、市出身、卓球女子団体の銀メダリスト平野美宇選手、中央市出身。鈴木選手は6大会連続で入賞した実績も踏まえ、「メダリスト相当の偉業と判断した」（県政策企画グループ）という。授与式の日程は調整中。

県民栄誉賞は「広く県民に敬愛され、社会に明るい希望を与え、県の名を高めた」と評価できる個人や団体に贈る。授賞は1988年カルガリー冬季五輪のスピードスケート5種目で入賞し、当時富士急行に所属していた橋本聖子氏を初めて表彰して以来。県はこれまで五輪メダリストを含む24の個人・団体に「県イメージアップ大賞」を贈呈してきた。県政策企画グループの担当者は「表彰のあり方を見直した。県民栄誉賞の方がより重みがあるとの考え方で、今後、特に五輪のメダリストは県民栄誉賞とする方向だ」と話した。

〈宇賀神将樹〉 (2021年9月15日付 山梨日日新聞 26面)